



“書”に親しむ

—盛況な書道教室—

墨のにおいがかすかにほろにがく感じられる午後、紙の上を走る筆の音だけが、サラサラと響きます。ここ書道教室は、静けさの中にも、一本張りつめたものが感じられ、外の暑さも忘れそう。黙もくと筆を運ぶおばあちゃん、若いママさん、そして未来の書道家をめざす(?) ちっちゃな女の子。みんな一生懸命です。この書道教室、来年の3月まで、週1回のペースで続けられますが、募集と同時に申込みが殺到し、クラスを4つに分けなければならないほどで、人気も上々です。

広報で募集を知って、すぐ申込んだというYさんは、「自己流ではなかなか上達しなくて。ここへくれば基本からみっちり勉強できるし、それに家にもっているより、同好の士が集まって楽しいです。今年は、市展に出品するくらいの気持ちで練習していますよ。」と、この教室へ参加した動機を語ってくれました。